

事業優先順位		2			細事業：小山田地域福祉センター管理運営事業					整理番号		02							
目的		高齢者や障がい者等の社会参加や生きがい活動の促進を図り、もって思いやりに満ちた明るい地域社会を確立するため設置した市立小山田地域福祉センターの管理運営業務を行う。																	
目標		円滑な管理運営が行えるよう、指定管理者と連携を図る。また、地域福祉センターの維持・保全点検、修繕を行い、利用者が快適に過ごせるよう努める。カラオケ設備等の使用料について検討を行う。																	
事業実施主体		指定管理		事業開始年度		平成11年度		根拠法令		河内長野市立地域福祉センター条例									
事業費・財源			平成25年度		平成24年度		比 較		コスト情報・従事職員数			平成25年度		平成24年度		比 較			
	事業費（決算額）（千円）		15,877		15,825		52			総コスト（千円）		17,402		17,412		-10			
	財源内訳	一般財源		14,540		14,443		97		内訳	事業費		15,877		15,825		52		
		国府支出金		0		0		0			人件費		1,525		1,587		-62		
		公債費		0		0		0			公債費		0		0		0		
		一人あたり（円）		156		154		2			世帯あたり（円）		368		369		-1		
		職員数（人）		0.20		0.20		0.00			参考	再任用職員数（人）		0.00		0.00		0.00	
	施設使用料		1,337		1,382		-45			再任用職員数（人）		0.00		0.00		0.00			
			0																
		0																	
今後の方向性		利用者ニーズを把握し、利用者が利用しやすい施設運営に努める。																	
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	利用対象者（高齢者40,534人・障がい者5,858人・母子1,046世帯 H25.3.31）											
	A		A		B														

事業 優先順位		3	細事業：清見台地域福祉センター管理運営事業					整理 番号		03	
目 的		高齢者や障がい者等の社会参加や生きがい活動の促進を図り、もって思いやりに満ちた明るい地域社会を確立するため設置した市立清見台地域福祉センターの管理運営業務を行う。									
目 標		円滑な管理運営が行えるよう、指定管理者と連携を図る。また、地域福祉センターの維持・保全点検、修繕を行い、利用者が快適に過ごせるよう努める。カラオケ設備等の使用料について検討を行う。									
事業 実施主体		指定管理	事業開始 年 度	平成15年度	根拠 法令	河内長野市立地域福祉センター条例					
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比 較	コスト 情報・従 事職員数 内 訳 参 考			平成25年度	平成24年度	比 較
	事業費（決算額）（千円）		15,274	14,446	828		総コスト（千円）		16,799	16,033	766
	財 源 内 訳	一般財源	13,904	13,153	751		事業費		15,274	14,446	828
		国府支出金	0	0	0		人件費		1,525	1,587	-62
		地方債	0	0	0		公債費		0	0	0
		施設使用料	1,370	1,293	77		一人あたり（円）		150	142	8
			0				世帯あたり（円）		355	340	15
			0				職員数（人）		0.20	0.20	0.00
							再任用職員数（人）		0.00	0.00	0.00
	今後の方向性		利用者ニーズを把握し、利用者が利用しやすい施設運営に努める。								
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	利用対象者（高齢者40,534人・障がい者5,858人・母子1,046世帯 H25.3.31）						
	A	A	B								

細事業：小山田地域福祉センター管理運営事業

1. 小山田地域福祉センター

本施設の管理運営については、小山田コミュニティセンター・地域福祉センター管理運営委員会を指定管理者としている。なお、豊かな地域社会づくりを図るために、小山田コミュニティセンターと併設をし、通称「あやたホール」として地域住民に利用されている。

管理運営委託料 12,400,710 円

(1) 利用者の状況

平成 25 年度における利用者の状況は下表のとおり。

開館日数（日）	男女別利用者数（人）			1 日平均利用者数（人）	浴場利用者数（人）
	男	女	計		
290	17,757	11,087	28,844	99	13,373



(2) 事業内容

① 地域福祉センター事業

レクリエーションの場として娛樂室・広間を提供し、娛樂室では 527 団体 2,577 人の利用があった。
健康増進の場として浴場・健康増進室を提供し、また看護師による血圧測定を行った。

② 広報活動事業

コミュニティセンターと共に広報紙「あやた」を発行し、利用者への情報提供を行った。

③ 入浴施設の衛生管理の徹底

保健衛生管理・安全対策として、入浴施設関連設備や貯湯槽の清掃・洗浄及び塩素消毒を徹底し、レジオネラ菌等の病原性細菌の発生を防止し、利用者の安全を図った。

細事業：清見台地域福祉センター管理運営事業

1. 清見台地域福祉センター

本施設の管理運営については、清見台コミュニティセンター・地域福祉センター管理運営委員会を指定管理者としている。なお、豊かな地域社会づくりを図るために、清見台コミュニティセンターと併設をし、通称「くすのかホール」として、地域住民に利用されている。

管理運営委託料 12,553,133 円

(1) 利用者の状況

平成 25 年度における利用者の状況は下表のとおり。

開館日数（日）	男女別利用者数（人）			1 日平均利用者数（人）	浴場利用者数（人）
	男	女	計		
294	11,839	11,650	23,489	80	13,702



(2) 事業内容

① 地域福祉センター事業

レクリエーションの場として娛樂室を提供し、488 団体 3,745 人の利用があった。
健康増進の場として浴場・健康増進室を提供し、また看護師による血圧測定を行った。

② 広報活動事業

コミュニティセンターと共に広報紙「くすのか」を発行し、利用者への情報提供を行った。

③ 入浴施設の衛生管理の徹底

保健衛生管理・安全対策として、入浴施設関連設備や貯湯槽の清掃・洗浄及び塩素消毒を徹底し、レジオネラ菌等の病原性細菌の発生を防止し、利用者の安全を図った。